



ながた典子

NAGATA NORIKO



発行者 ながた典子市政事務所 〒547-0043 大阪市平野区平野東1-8-37 TEL 06-6791-1113 / FAX 06-6791-1116

平素は、多くの皆様の温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

大阪市会議員として皆様に押しあげて頂いてから2年。皆様からご相談頂いた市民相談は約900件。

これからも「励ましの心・育てる力・安心安全の平野を!」をモットーに、皆様お一人、おひとりのお声を市政に届けてまいります。今後とも、更なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

大阪市会議員 ながた典子

平成29年度 当初予算について 教育子ども委員会にて 8つのテーマで質疑

産婦健康診査の実施について

Q 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制として、産後うつや新生児への虐待予防のために、産婦の健康診査を実施すべき。

A 産後うつは、母親から子どもへの愛着形成や、養育能力にも影響を及ぼす等、適切な母子関係や家庭機能の構築を困難にするといわれています。市として、産後2週間と産後1ヶ月の産婦健康診査を平成29年10月より実施します。

保育士人材確保について

Q 平成30年4月の待機児童解消にむけて、保育士の確保が大変重要であるが、市として、保育士人材確保について、どのように取り組んでいくのか。

A 新たな取り組みとして、市内の保育専門学校や短期大学等の保育士養成施設を市職員が個別に訪問し、保育士人材確保事業の説明等を行うなど積極的に取り組んでいきます。

若者自立支援事業について

Q 社会的自立に課題を抱える青少年を対象に、就職を含めた社会的自立への支援を行うための「コネクションズおおさか」の利用について、どのように周知していくのか。

A 15才から35才までの若者自立支援事業「コネクションズおおさか」の周知として、各区役所、ハローワーク、民間支援団体などにリーフレット、講座などに関する広報物を配布しています。

高校生への出前セミナー、中退者へのアウトリーチ等、今後も支援が必要な方に情報が届くよう、充実した取り組みを周知できるように努めていきます。



大阪市保育・幼児教育センターについて

西船場小学校の児童数の急増について

通級指導について

高校教育のあり方について

児童相談所の人材確保について



お母さんたちの思いが実現! 子どもたちにもっと楽しく本を読んでほしい!



「若いお母さんたちの声から地域をより良くしよう!」永田市議と、女性党員で発足された「ハッピースマイルプロジェクト」の代表が、昨年、稲嶺平野区長を訪問。子育て、教育等様々な問題について懇談。

その中で「子どもの活字離れ」について「もっと子どもたちに読書の意欲がわくような取り組みを」と要望しました。



大阪市の24区で初めて、平野区で、読書習慣の、定着への支援として「ひらちゃん読書ノート」が区内の小学生に配布されることになりました。

ノートには「読書した日」、「面白かった分の☆に色を塗る」等のページが設けられ、1~4年生は100冊以上、5~6年生は3,000ページ以上読んだ児童に、平野区から表彰されるなど楽しみながら本を読むことができます。

「読書で、子どもたちに人生をより豊かに生きる力を身につけてほしい」とのお母さん方の思いがカタチになりました!!
これからも、皆様のお声を市政に届けて参ります。

※「ひらちゃん読書ノート」は大阪市立小学校を通じて、また私学等に通学されている小学生には区役所で配布されます。

大阪市会TOPICS



平成30年4月スタートへ!

全国初!

大阪市営地下鉄・バス事業の民営化



●敬老バスは存続!
さらに敬老バスの発行手数料
3,000円(自己負担)を廃止へ!

●地下鉄事業については、
大阪市が株式を100%保有!

●バス事業は、
地下鉄新会社の子会社へ!

励ましの心・育てる力 安心安全の平野を!

ご相談
お待ちしております!

不在の時間がございますので、
ご連絡をいただければ、幸いです。
ご来訪いただければ、幸いです。

☎06-6791-1113

